

校長室だより

春日 (しゅんじつ)

校長 清武 直人

すずめの子育て

以前、朝起きて一握りの粟を庭にまくのが私の日課となっていました。雀の餌やりです。

初めのうちは、2、3羽でやってきていた雀が、いつの間にか群れでやってくるようになりました。群れて餌を食べている雀をよく見ると、その中に、口移しで横の雀に餌を与えている雀がいるのです。母と子にちがいありません。

母は、子に一生懸命餌を与えます。子はもう自分で餌を食べることができるのに、母の口移しを待っています。

まるまる太っているのは子雀で、やせているのがどうやら母雀のようです。自分は食べずとも、子に食べさせるのが母なのですね。

私もそうやって育ててもらったような気がします。

5月12日は母の日でした。

これでいいのか日本人

休みの日には時々温泉に出かけます。源泉掛け流しを目指して。入浴料300円は分相応。500円を超すとちょっと贅沢。

温泉につかっていい気分になっていると、子どもが入ってきて、いきなり湯船に潜ったかと思うと、今度はバタ足で泳ぎ始めました。子どもといえども許しがたい。

「責任者は何をしている」と思いながら湯船を見渡すと、子どもの祖父らしき人物が、にこにこ顔で孫の泳ぎっぷりを眺めています。その横には父親らしき人物。

「おいおい！これでいいのか日本人！」

日本の将来が危うい。子どもには、教えないといけないことがあるでしょう。それが大人の役目でしょう。

今教えないといけないことは、今教えておかないと子ども自身が不幸になります。

優しさも厳しさも10年後の我が子のために！



聞き方名人

2年生の教室で見つけた「聞き方名人<あいうえお>」を紹介します。

あいても見て
いいことみつけて
うなずいて
えがおで
おわりまで聞きましょう

この言葉、気に入りました。これは、夫婦円満の極意です。

「妻を見て、いいことみつけて うなずいて 終わりまで聞きましょう」
ネッ！！

ナイスでナイス

挨拶上手には、ナイスカードが出されます。朝の子どもたちの登校を見守ってくださっている方々は、このナイスカードを持っています。その一人、佐藤さんの話です。

「校長先生、このナイスカードを出して“ナイス”って言うと、子どもたちから“ナイス、ナイス”っていう言葉が返ってくるんですよ。子どもたちに逆に褒めてもらっているみたいですごく嬉しいです。」

ナイスカードで新しいコミュニケーションが生まれているようです。